

## コース 22 じょうねんだけ ちょうがたけ 常念岳～蝶ヶ岳縦走

リーダー CL M/T SL N/K

実施日 平成22年7月25日(日) 26日(月) 天候 両日共 晴れ

参加者 21(男性 7 女性14)

グレード C上～D

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
新津駅西口	25日	4:57	区役所前経由、米山SA、松代PA立寄
豊科IC		8:34	
ヒエ平登山口	9:18	9:40	大勢の人で賑わっている。登山届を提出
笠原沢	12:08	12:40	昼食。ここまで山の神、大滝、烏帽子沢経由
常念小屋	15:20	26日 5:30	槍、穂高連峰の大展望を存分に楽しむ。 記念撮影
常念岳	26日 7:15	7:30	岩塊で狭い。槍、穂高連峰の大展望。 記念撮影
蝶ヶ岳	12:28	13:05	昼食。「冥想の丘」にて記念撮影
蝶ヶ岳ヒュッテ	13:50	14:00	休憩
三股P	18:43	19:04	途中父子休んでいる。父親足がつったとかで。
ほりでーゆーむ四季	19:03	20:07	入浴。疲れを癒す。
豊科IC	-	20:27	
新津駅西口	24:05		松代PA、米山SA 区役所経由。長い一日が終わる

### 山行等概要(幹事のコメント)

- 担当幹事が体調不良で降りたため、急遽リーダーを務めることになった。
- 2日間とも、天候に恵まれるが、蝶ヶ岳からの下り途中一時小雨に会う。
- 25日：ヒエ平からの登りはなだらかな樹林帯。小さな渡渉を数回繰り返し、ペンキマークにしたがって、ゆっくり、ゆっくり歩行。胸突き八丁の急登も多くの花々に癒され、なんなく通過する。



槍・穂高連峰、常念小屋をバックに

- 常念小屋のある常念乗越に着いた時には槍ヶ岳、穂高連峰が眼前に出迎えてくれ一同大喜び。
- 小屋は空いており（土曜日を外したためか）槍、穂高連峰を眺望出来るゆったりした部屋に泊ることができてラッキー。（昨日は布団1枚に2人だったとか）
- 小屋の支配人のご好意で宿泊費1人500円を値引きしていただく。
- 夜は槍ヶ岳山荘の灯が見え、夜空には満天の星、手が届きそうであった。
- 26日：常念岳へは岩塊、岩礫のじぐざぐ道をゆっくり、ゆっくり時間を掛けて登る。
- 常念岳から蝶ヶ岳への縦走路は右手に、槍、穂高の山なみの展望を満喫しながら、巨岩、花崗岩が風化した砂礫の斜面を慎重に通過し、ハイマツのザク道から岩礫帯、樹林帯、草地のお花畑や池塘の散見する尾根の登降を繰返えし、三等三各点のある蝶ヶ岳へ。
- 蝶ヶ岳ヒュッテからの下りは直ぐに花畑、樹林、木の根、岩、笹のじぐざぐ道の大下り、最後の水場「力水」で喉を潤し、ゆるい下り道をゆっくり歩行。
- 予定より大幅に遅れたが、全員無事下山。お疲れさまでした。
- 全てに大感謝！

### 「常念岳・蝶ヶ岳縦走に参加して」

(1463) E/S

登山で一番気になるのが、お天気ですよね。週間天気予報を気にして見ていると、7月25日～26日は晴れ。安心してその日を待っていました。

私にとっては、1泊小屋泊りは、人生初めての経験をする事になり、不安と期待が入り混じっておりました。当日の天気は快晴。

バスに乗ってからは、体力を温存しようと、友達ともおしゃべりを止め眠ることに専念しました。バスが進みヒエ平登山口に着きました。準備をして登って行くと、溪谷沿いに登山道があり天然のオゾン浴びながら、時々心地よい風も吹き、絶好の登山日和です。



「冥想の丘」付近より蝶ヶ岳ヒュッテを背に

水場も幾つかあり、冷たい水をボトルに詰め替えたり、存分に飲んだりして、その都度、生き返った思いでした。

空気が澄んで、槍ヶ岳を始め穂高連峰の山々が目の前に迫るように見えました。

夕食時、太陽が落ち槍ヶ岳の天体ショーを見ることができ、自然の美しさを体感しました。夜、部屋の窓から槍ヶ岳と穂高の山小屋の灯りが見え、幻想的でした。そして、その灯りが温かく何故か懐かしい感じさえました。

二日目は常念小屋から朝5時30分に登り始め常念岳→2512ピーク→2592ピーク→蝶



常念岳への登り途中  
(常念小屋方向)

槍→蝶ヶ岳と黙々と歩き、蝶ヶ岳は岩とザラ場が多く足元が危ない。細心を払って足を運ぶ。

長丁場で体力は限界。でも花が沢山迎えてくれました。可憐な白山フウロ、岩ギキョウ、白山チドリ、信濃キンバイ、お宝こう、等々、汗をふきふき見、とても癒されました。

昨日に続き眺望が良く、遠くは富士山も見え感激しました。良い天気も16時頃、雨が降ってきて、直、足運びに気を使いました。

最後は、沢渡をして駐車場に向かいました。予定より大分遅くなったけど、温泉にも入り汗を流してサッパリして、皆でバスに乗り、帰路新潟に向かいました。



写真提供 (1428)S/I